

梅雨らしくじめじめとした日々が続いていますが、先月は暑い日が続いていたので、水遊びやシャワーなど、一足早く夏ならではの遊びを始めました。しばらくは大量の洗濯物でご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力お願いいたします。

## 他児の存在の気付き

今までは自分の興味のある玩具をいじったり、物を出したり入れたりして遊んでいたはな組さん。自分の世話をしてくれる大人と自分という関係の中で過ごしていました。園での生活にも慣れ、ちょっとずつ世界が広がり、自分以外、大人以外の存在に気づき始め、ほし組さんの遊んでいる様子を真似しようとしたり、室内の棚から顔を出して、遊んでいる様子を見つめるようになってきました。いろいろな刺激を受けているようです。そして1歳児同士は、マットと一緒にゴロンと横になりじゃれ合ったり、ホールの柱で「いないいないばあ」を楽しむようになり、一緒に毎日過ごす他児に気付き始めてきました。これも成長です！

しかし、そういう微笑ましい場面ばかりでないことも事実。自分以外の子が遊んでいる玩具が気になり、無理に取ろうとしてみたり、身体を使って割り込もうとしたり・・・全力で「ぼくもこれがほしい！！」と訴えています。これからはもっと自我が芽生え気持ちも複雑になっていくので、子ども同士のちょっとしたトラブルも増えていくと思われま。そのようなときは、子どもの気持ちを受け止めつつ、「玩具は順番に使おうね」「今は〇〇くんの番だから違う遊びして待ってようね」など集団生活での簡単なルールも伝えていきます。そして少しでも「待つ」ことができたらくさん褒めていきます。このやり取りを繰り返すことで、「玩具は順番に使う」ということが、少しずつ覚えてくれたらいいなと思っています。時間をかけて子どもたちの気持ちに寄り添いながら繰り返し伝え、来年の今頃は、子ども同士で「かして」「いいよ」というやり取りができれば素敵です！！



## 自分でという気持ちの芽生え



今までは大人がほとんどやっていた着脱ですが、自分で靴下を脱ごうとしたり、ズボンも格闘しながらも引っ張って脱ごうとしたりするようになってきました。身の周りの事に興味を持ち始め、「自分でやってみよう」という気持ちが芽生えてきたようです。子ども達が「自分でできた！」という達成感や喜びが感じられるように私たちは、ちょっとお手伝いをしています。

ズボンが脱げるよう膝までは大人が下してあげる、Tシャツを脱ぐときも引っ張れば脱げそうな耳のあたりで手を止めなど、その子にあったお手伝いをしています。自分でできたら「Tシャツぬげたね」と一緒に拍手。子ども達も手をパチパチと嬉しそうです。その繰り返しで少しずつできることも増えていくと思います。

これからも子どもたちが「自分でやってみたい」という気持ちを大切に関わっていきたいと思います。

## 7・8月の予定

7月11日(木) 避難訓練	8月1日(木) 避難訓練
16日(火) 身体測定	15日(木) 身体測定
25日(木) 園医診察(該当者のみ)	28日(水) 誕生会



## 9月2(月)

防災引き取り訓練があります。  
警戒宣言が16時に発令されます。  
ご協力お願いします。  
詳細は後日お知らせします。